

## 招待出品

# パレスチナ郵便史 1995 - 2001

ないとう 陽介 (東京都) ⑧  
 ようすけ 内藤

パレスチナのヨルダン川西岸地区（以下、西岸地区）とガザ地区では、1993年のオスロ第1合意、1994年5月の先行自治協定に基づき、パレスチナ自治政府による暫定自治がイエリコとガザで開始され、1995年1月1日から自治政府の切手を用いた郵便が始まりました。

その後、同年9月のオスロ第2合意で自治政府の管轄地域が広がり、それに合わせて郵便網も拡大されました。

今回の展示では、1995年以降、自治政府の統治が比較的安定していた2001年までの郵便史の概要を基本料金の変遷を軸にまとめています。

### パレスチナ郵便史 1995 - 2001



西岸およびヨルダン川西岸地区におけるパレスチナ自治政府の管轄地域(暫定自治)

1967年の第3次中東戦争でイスラエルに占領されたヨルダン川西岸地区（以下、西岸地区）とガザ地区では、1993年のオスロ合意に基づき、1994年5月、カイロでパレスチナ先行自治協定（PLOによる自治を開始するための具体的協定、カイロ協定）が調印され、イエリコとガザで暫定自治が開始された。

これを受けて、パレスチナ自治政府は独自の正規切手をドイフに発注した。自治政府がカイロから切手を受け取ったのは1994年10月以降のことだ。1995年1月1日から、パレスチナ自治政府統治下の各地で、順次、自治政府の切手を用いた郵便サービスが開始された。

なお、自治政府の切手の額面表示はパレスチナ・ディナール（Dinar、補助通貨はフィリスFilsもしくはミリアムMilsで1Dinar=1000 Fils or 1000 Mils）での表示になっているが、パレスチナ・ディナールは決済上の通貨で実際の貨幣は発行されておらず、利用者はイスラエルの新シェケル、ヨルダン・ディナール、エジプト・ポンド（ガザ地区）での相有額を支払っている。

今回の展示では、1995年以降、自治政府の統治が比較的安定していた2001年までの郵便史の概要を、基本料金の変遷を軸にまとめている。

第1期 1995年1月-1998年2月  
 (城内宛基本料金 100Fils、欧州・旧ソ連・アラブ諸国宛基本料金 150Fils)  
 第2期 1998年3月-1999年3月  
 (城内宛基本料金 100Fils、欧州・旧ソ連・アラブ諸国宛基本料金 340Fils)  
 第3期 1999年6月-2000年2月 22日  
 (城内宛基本料金 100Fils、欧州・旧ソ連・アラブ諸国宛基本料金 380Fils)  
 第4期 2000年2月 23日以降  
 (城内宛基本料金 150Fils、欧州・旧ソ連・アラブ諸国宛基本料金 500Fils、同イスラエル籍郵便 350Fils)

### 第1期 1995年1月-1998年2月

(城内宛基本料金 100Fils、欧州・旧ソ連・アラブ諸国宛基本料金 150Fils)

#### 1-1 先行自治協定による自治政府郵便の開始

##### 1-1a 現地製暫定切印の使用

1994年5月4日のカイロ協定に基づき、同年7月5日、パレスチナ自治政府が創設され、イエリコおよびガザの両地区で1995年1月1日から自治政府としての郵便事業を開始した。当初、自治政府の郵便局では、切手と同時に発注したドイフ製の郵便切印が使用される予定だったが、準備開始までに調整が間に合わなかったため、急遽、エジプトの郵便用高価な丸二型の暫定的な郵便切印（Type-1）が現地で調達され、1995年1月1日から使用された。Type-1の郵便切印は局名に番号を表示したType-1aと番号のないType-1bの2種類がある。

#### ガザからヘブロン宛書状（開局初日の使用例）



GAZA 1 1995年1月1日 - Hebron  
 郵便切 Type-1a (ガザ1局での使用は1995年1月1日から3月3日まで)

ガザ1局（現シジャンジャーヤセ局）は、ガザ市街のワザ通りとマワーブッディーン通りの交差点、地元警察署の向かい側に設置している。

#### 1-2b オスロ合意 II による郵便網の拡大

1995年9月のオスロ第2合意により、ヨルダン川西岸のA地域（自治政府が治安及び民政に際して責任を負う地域）およびB地域（自治政府が民政に際して責任を負うが、治安に関してはイスラエル軍が管轄する地域）におけるイスラエルの郵便切印は順次撤廃され、11月8日付で自治政府の郵便局 26局が開局した。

#### ベツレヘムから米国宛書状（開局初日の使用例）：料金収納紙片貼



8 Nov 1995 BETHLEHEM 1 1995年11月8日 - CLEVELAND

米国宛書状送料金：520 Fils + 180 Fils (米国宛書状料金) + 540 Fils (着払い金)  
 \* 外国郵便には無効な切手が貼られていたため、自治政府の郵便切印で "Palestine Authority/Postage Paid" と表示した紙片を切手の上に貼ったうえで米国に送られた。

郵便切 Type IIIa

#### ザタラからドーハ（カタール）宛 アラブ諸国宛郵便物の取扱停止による取返便

2000年9月の第二次インティファダの発生を受け、イスラエルは自治政府とアラブ諸国との郵便物の受け取りを停止。パレスチナからアラブ諸国宛の郵便物は取扱停止で取戻された。



ZATARA 2001年4月2日 - RAMALLAH 1 9月20日 - ドーハ (配達されず)

アラブ諸国宛航空書状送料金: 200 Fils

郵便切: Type IIIg  
 (ザタラ局での使用は1997年12月22日から2007年5月30日まで)